



「自分を信じ 仲間を信じ 勝利の道をつっ走れ！」

「自分を信じ 仲間を信じ 勝利の道をつっ走れ！」これは、22日に迫った運動会のテーマです。半日開催でプログラム数も少ない運動会ではありますが、みんなの力で運動会を成功させようと、代表委員会で決定しました。

各学年が紅白対抗リレーと表現の2つのプログラムのみですが、少ないからこそ一つ一つの演技に集中し、お互いの呼吸を合わせて練習を積み重ねています。



今年は例年になく早い梅雨入りで、校庭で十分な練習ができませんが、それでも子どもたちは自分の場所や動く方向を確かめたりし、本番に向けて真剣に練習しています。2日後の運動会では、きっと輝く演技を披露してくれることでしょう。

羽合小学校学校運営協議会を開催

このほど羽合小学校学校運営協議会が開催され、新川裕二会長をはじめ、学校支援ボランティアや地域代表、学識経験者、PTA代表など13名の方々に山田教育長から任命書が渡されました。会では、学校経営方針や学校評価計画など、本年度の羽合小学校のめざす方向性についてアドバイスをいただきました。今後、委員の皆様には様々な場面で保護者や地域の方々の協力のもと、羽合小学校教育の更なる発展、充実のためにご尽力いただきます。お世話になります。



【補足】

湯梨浜町立の全小中学校は平成30年度よりコミュニティ・スクールとなっています。コミュニティ・スクールとは、地域のより多くの方々の声を学校運営に反映させ、地域と共に教育を推進していく学校のことです。同時に、学校を核とした地域づくりの推進も期待されています。この制度のもとで、中心となって学校に関わっていただくのが学校運営協議会です。

タブレット PC の活用始まる

1人に1台ずつiPadが貸与されました。国がめざすGIGAスクール構想のもと、学びの改革がいよいよ羽合小学校でもスタートしました。校内をめぐると、授業で写真を撮ったり、文字を打ったり、意見交換をしたりと、どんどん使っていました。子どもたちの習得は早いので、指導する教員も日々研鑽に努めているところです。さて、明日は、どんな場面で活用されるのでしょうか。

